

平成26年12月25日  
千葉大学医学部附属病院

## シナモン入りマスクのインフルエンザへの効果を調べる 臨床試験の参加者を募集します

千葉大学医学部附属病院（病院長 山本修一 千葉市中央区亥鼻 1-8-1）は、漢方薬に含まれる生薬「桂皮（ケイヒ）」の成分をガーゼに染み込ませた「桂皮抽出成分使用マスク」のインフルエンザへの予防効果を調べる臨床試験の参加者を募集します。

桂皮とは、食品にも使用されているニッキ・シナモンのことで、動物実験でインフルエンザ予防効果が確認されており、人体に対しても同様の効果が期待されています。



桂皮（ニッキ・シナモン）

日頃から東洋医学と西洋医学の長所を取り入れた医療に取り組んでいる和漢診療科（責任者：診療教授 並木 隆雄）では、今回参加者の皆様に「桂皮抽出成分使用マスク」を4

週間継続的に着用していただき、マスクの使用感、安全性（副作用）を検討します。

和漢診療科では、新しい治療（予防）法の確立に向けた研究を行ってまいりますので、報道機関の皆様におかれましては、本件の周知にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

募集人員 50名

対象者 ①20歳以上の方で、継続的にマスクを長時間使用できる方。（4週間）

②気管支喘息や重篤な呼吸器疾患ない方。

③桂皮（シナモン）アレルギーでない方。

④妊娠中または妊娠の可能性のない方。

試験内容 2015年1月12日～3月31日のうち継続して4週間、桂皮抽出成分使用マスクを着用し、使用感や体温・体調変化等を日記に記入。日記は、試験期間終了後に返送用封筒に入れて送付。

申込方法 Tel:043-222-7171（内線:5158）に電話で申込み。

申込時に事前説明会についてご案内。（2015年2月28日まで）

※来院時の交通費、駐車場料金は各自のご負担となります。謝礼金はありません。



<並木 隆雄 診療教授（和漢診療科）のコメント>

今回当科では、「漢方」と「マスク」という東洋医学と西洋医学それぞれの長所を取り入れた医療を行う和漢診療科ならではの組み合わせによってインフルエンザ予防に挑戦いたします。

一人でも多くの方のご協力が必要です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ・申し込み先  
千葉大学大学院医学研究院  
和漢診療学医局  
Tel:043-222-7171(内線:5158)  
E-mail : wakan@office.chiba-u.jp

取材に関するお問い合わせ先  
千葉大学医学部附属病院  
総務課 広報係 下條、渡辺、丸山  
Tel : 043-226-2225 Fax : 043-224-3830  
E-mail : xae6025@office.chiba-u.jp